

編集後記

『日本体育大学紀要』第26巻第2号をお届けいたします。

今回も16編の寄稿があり、1編はもう少し加筆したいということで次号に延ばし、結局15編となりました。積極的な寄稿に感謝申し上げます。

今回、寄稿後に論文の種類を変更したいという申請がありましたが、これは前例のないことでした。編集委員会では、「執筆要領」に論文は「完結したもの」とありますが、“閲読”でたっぷりと意見を頂き、論文の種類を変更したくなつての要望と考えました。しかし今回は変更せずに、今後の検討課題にすることにしました。

また、「短報」に英文抄録を付けて寄稿されたのがありました。かねてから、原著論文だけでなく、全部の種類に英文抄録があるとよい、と議論されていまして、今回はこれを積極的に受け止め、可能な限りどの論文にも英文抄録を付けていただくように要望しました。次号からは、すべての論文に英文抄録を付ける方向で審議していただきます。

編集委員会では、いつも、論文の種類について議論になります。資格審査委員会がやるような論文の評価や審査を紀要の編集委員がやらなくてはならないのか、という思いがいつも編集委員長にはあります。同じ専門家の集まりである学会の機関誌の編集委員会ではそれが可能です。しかし、同じ専門家が居ないはずの大学ではそんなことが原理的に出来るのか、という考え方でもあります。編集委員会だけの議論ではなく、大学全体で議論して欲しい事柄です。

当初25巻の区切りとして、創刊号からの総目次と著者索引を掲載する予定にしていたのですが、25巻2号から寄稿が多くなり、またこの号にも収めることが出来ませんでした。これらは次年度に別冊で刊行する計画にいたします。

最後になりましたが、今回の論文の“閲読”と“審査”とをお願いし、ご協力いただきました関係者には厚くお礼を申し上げます。

(正木記)

編集委員 (五十音順) (*印, 委員長)

井 筒 次 郎	上 田 幸 夫	大 坪 敏 郎
木 村 直 人	清 田 寛	ト ー マ ス ダ ウ
堀 居 昭	正 木 健 雄*	山 田 保

日本体育大学紀要 Vol. 26 No. 2 1997年3月

平成9年3月21日印刷 (非売品)
平成9年3月28日発行

編 集 紀 要 編 集 委 員 会

発 行 者 日 本 体 育 大 学
〒158 東京都世田谷区深沢 7-1-1
TEL (03) 5706-0900 (代)

印 刷 所 株式会社 国際文献印刷社
〒169 東京都新宿区高田馬場 3-8-8
